

# A型のあるべき姿を語り合う ～基礎資料～

令和5年10月14日

株式会社インサイト  
代表取締役  
関原深



# 株式会社インサイト 事業内容

- 2007(H19)年9月創業:障害福祉分野に特化したコンサルティング
- ビジョン:障がいのある方・関わる方全てが幸せに暮らせる社会の創造

## <事業内容>

事業内容	事業概要	主要取引先
障害福祉経営 コンサルティング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工賃向上・経営改善</li> <li>・地域福祉経営</li> <li>・ICT化支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害福祉事業所 (都道府県・市区町村等)</li> <li>・(社会福祉法人・NPO等)</li> </ul>
障害福祉に関する 調査研究・政策提言	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害福祉に関する調査研究・政策提言</li> <li>・地域福祉計画策定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・官公庁 (厚生労働省・農林水産省、都道府県等)</li> </ul>

## <研究事業(厚労省・農水省)>

【R4:利用者】



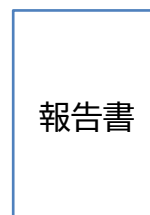
【R3:A型】



【R2:林・水福】



【R4:ICT】



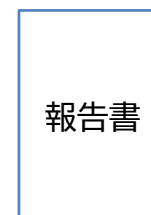
【R3:農福】



【H30:A型】



【R4:農福】



【R2:A型】



【H30:B型】



【R2・3:A会計】



【R2:A型行政】



【H30・R元:ICT】



# 実績例(工賃向上・経営改善)

研修:3,780件  
 コンサル:1,277件  
 (R5.3迄実績)

- 全国で事業所の現場を確認しながら工賃向上をサポート(件数:業界トップ)
- 官公庁委託実績(工賃向上・経営改善):
  - 中央:厚生労働省、農林水産省
  - 都道府県:全40都道府県
  - 他市区町村 等



# 論点

---

- A型事業所は、利用者ウオンツを満たせているのか？

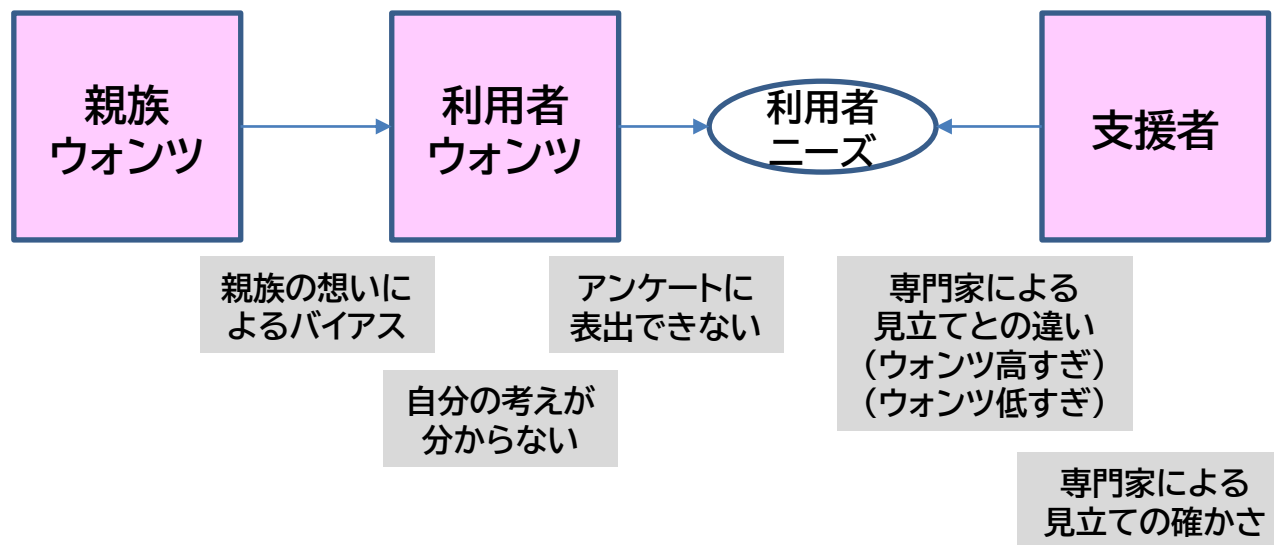
- A型事業所は、制度(特に会計)を正しく理解・運用しているのか？

- A型事業所は、本業である「支援」で利用者の能力向上ができてしているのか？

# 論点1:言葉の定義

- 利用者ニーズというものは、何が正解なのかは決められない=回答に「揺らぎ」あり  
→基準を「利用者ウォンツ」とする

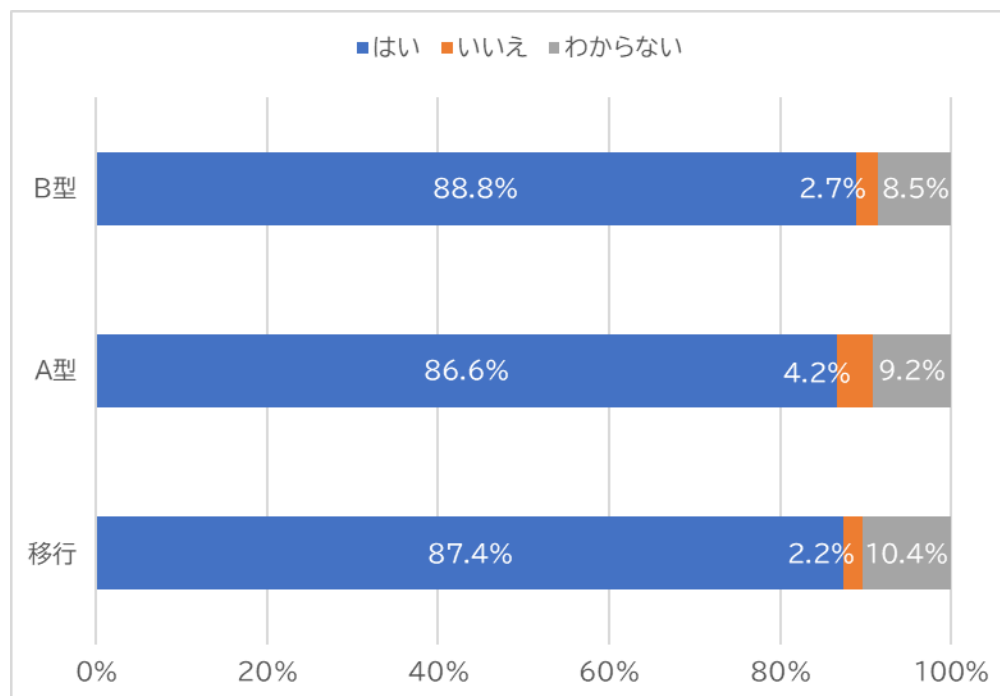
## 【回答の揺らぎと関係要素】



# 利用者の施設利用満足度

- A型の86.6%が満足、4.2%が不満足

Q37.今かよっている事業所に来てよかったと思いますか？（SA）

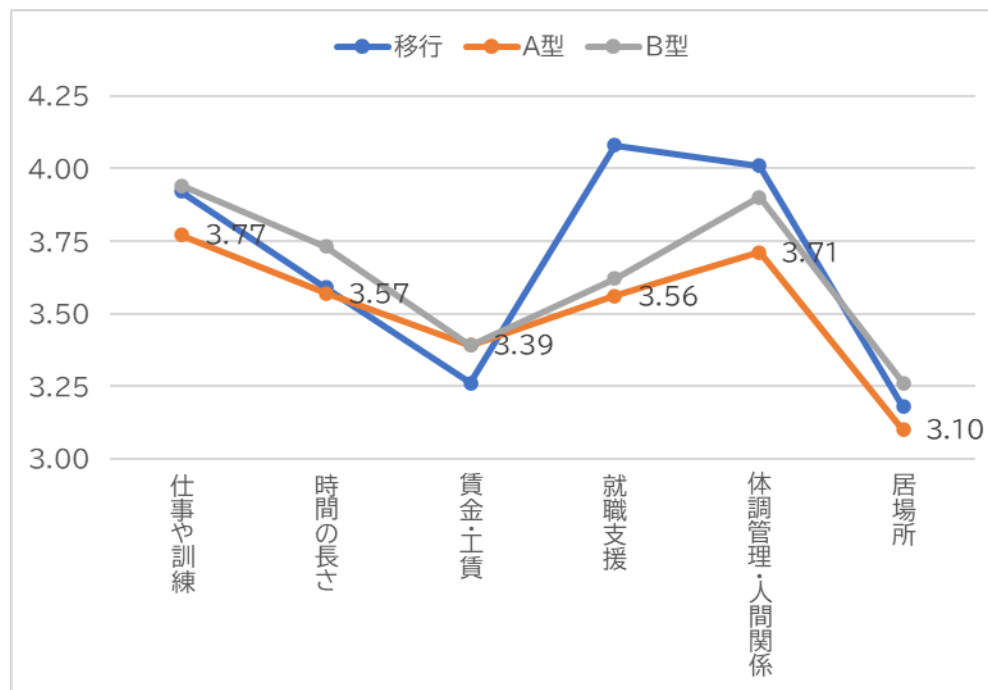


回答	移行	A型	B型
はい	361	612	668
いいえ	9	30	20
わからない	43	65	64
計	413	707	752

# 利用者の項目別評価

- 移行・B型と比して、全体的に評価は低い傾向

各項目に対する評価(加重平均:5点満点)

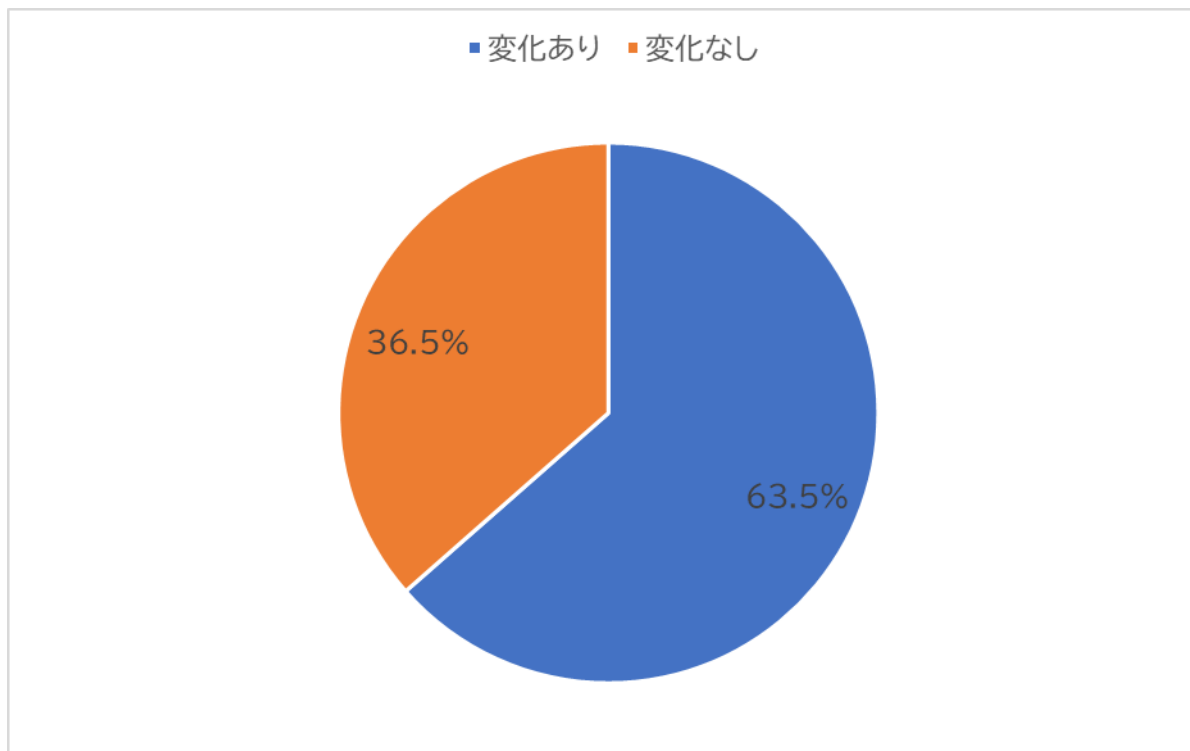


回答	移行	A型	B型
仕事や訓練	3.92	3.77	3.94
時間の長さ	3.59	3.57	3.73
賃金・工賃	3.26	3.39	3.39
就職支援	4.08	3.56	3.62
体調管理・人間関係	4.01	3.71	3.90
居場所	3.18	3.10	3.26

# ニーズの変化

- 利用者ウォンツに変化があるのは63.5%

利用前と現在のウォンツの変化(n=1,116)





# ニーズの変化 ～事業所の見立てと利用者ウォンツ～

## ● 事業所の見立てと利用者ウォンツには違いがある

現在

事業所  
見立て  
利用前

	自分の居場所や仲間を作る	仕事を通じた生きがいを見つける	体調を安定させて働く	工賃・賃金を稼ぐ	はたらく上で必要なスキルを身に着ける	一般就労を実現する	計
自分の居場所や仲間を作る		2%	3%	2%	2%	1%	11%
仕事を通じた生きがいを見つける	1%		3%	2%	2%	2%	10%
体調を安定させて働く	2%	3%		7%	4%	8%	23%
工賃・賃金を稼ぐ	2%	3%	8%		3%	8%	24%
はたらく上で必要なスキルを身に着ける	1%	1%	3%	5%		8%	19%
一般就労を実現する	1%	1%	5%	3%	3%		13%
計	6%	11%	23%	19%	14%	27%	100%

利用者  
ウォンツ  
利用前

	自分の居場所や仲間を作る	仕事を通じた生きがいを見つける	体調を安定させて働く	工賃・賃金を稼ぐ	はたらく上で必要なスキルを身に着ける	一般就労を実現する	計
自分の居場所や仲間を作る		2%	6%	3%	1%	2%	15%
仕事を通じた生きがいを見つける	3%		9%	5%	3%	3%	22%
体調を安定させて働く	1%	3%		5%	2%	6%	15%
工賃・賃金を稼ぐ	2%	3%	10%		3%	6%	24%
はたらく上で必要なスキルを身に着ける	1%	1%	3%	2%		5%	12%
一般就労を実現する	1%	1%	4%	4%	2%		12%
計	7%	10%	33%	18%	12%	21%	100%

※n=4,796

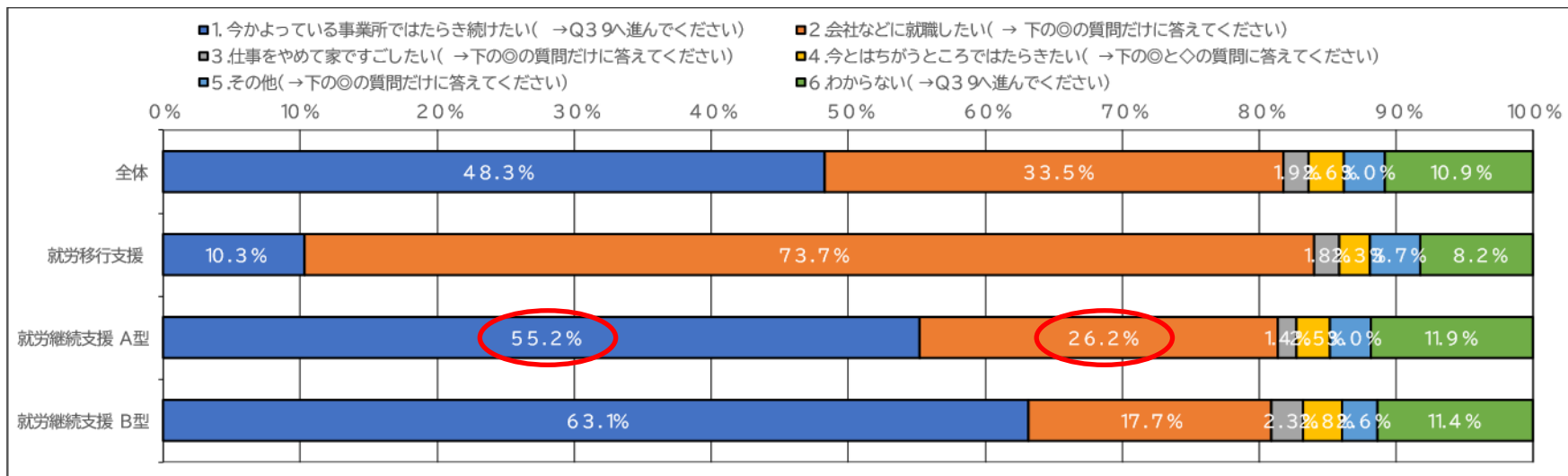
※n=709

# 今後どのようなところで働きたいか？

- 「1.今かよっている事業所ではたらき続けたい」が最も多く、就労A・Bでは6割前後の回答があった。

Q39. あなたは今後どのようなところではたらきたいですか？(選択は1つ)

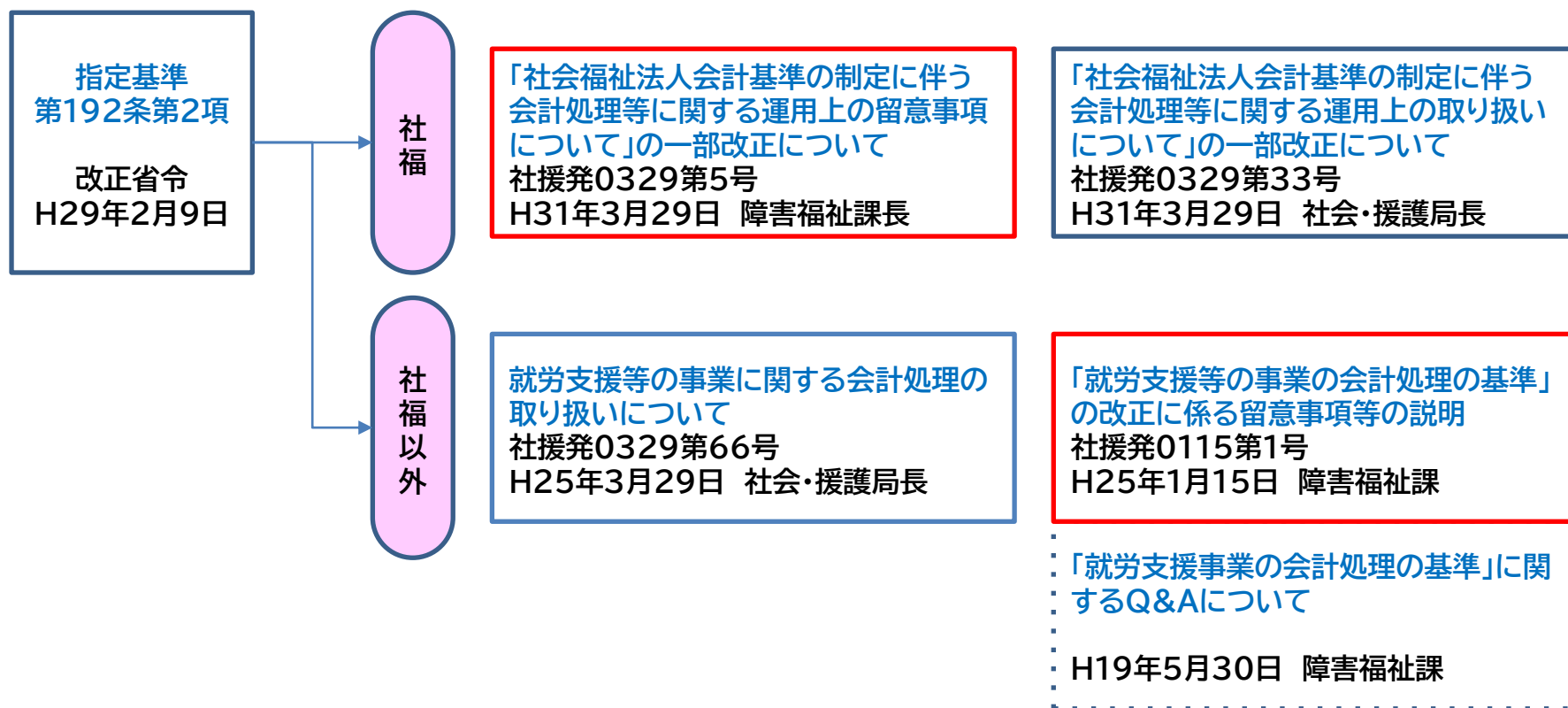
回答	全体		就労移行支援		就労継続支援A型		就労継続支援B型	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
1.今かよっている事業所ではたらき続けたい(→Q39へ進んでください)	938	48.3%	45	10.3%	405	55.2%	488	63.1%
2.会社などに就職したい(→下の◎の質問だけに答えてください)	651	33.5%	322	73.7%	192	26.2%	137	17.7%
3.仕事をやめて家ですごしたい(→下の◎の質問だけに答えてください)	36	1.9%	8	1.8%	10	1.4%	18	2.3%
4.今とはちがうところではたらきたい(→下の◎と◇の質問に答えてください)	50	2.6%	10	2.3%	18	2.5%	22	2.8%
5.その他(→下の◎の質問だけに答えてください)	58	3.0%	16	3.7%	22	3.0%	20	2.6%
6.わからない(→Q39へ進んでください)	211	10.9%	36	8.2%	87	11.9%	88	11.4%
計	1,944	100.0%	437	100.0%	734	100.0%	773	100.0%



## 論点2:問題点の整理

- 根拠:指定基準第192条第2項(平成29年2月9日改正省令)

- ✓ 「指定就労継続支援A型事業者は、生産活動に係る事業の収入から生産活動に係る事業に必要な経費を控除した額に相当する金額が、利用者に支払う賃金の総額以上となるようにしなければならない。」



# 根拠の確認

- 根拠:「就労支援等の事業に関する会計処理の取扱いについて」の一部改正について
  - ✓ 社会福祉法人以外の法人においては、就労支援事業事業活動計算書及び就労支援事業事業活動内訳表を作成するもの(就労支援事業損益計算書、就労支援事業正味財産増減計算書等を含む)
  - ✓ 原則「就労支援事業製造原価明細書」及び「就労支援事業販管費明細書」就労収入5,000万円以下(かつ製造業務と販売業務に係る費用の区分が困難な理由あり)→上記の原則の書類に代えて、「就労支援事業明細書」

「就労支援等の事業に関する会計処理の取扱いについて」の一部改正について  
社援発0329第66号  
H25年3月29日 社会・援護局長

(表1) 就労支援事業別事業活動明細書

自 平成〇年〇月〇日 至 平成〇年〇月〇日

勘定科目		合 計	〇〇作業	△△作業
収 益	就労支援事業収益			
	就労支援事業活動収益計			
費 用	就労支援事業販売原価			
	期首製品(商品)棚卸高			
	当期就労支援事業製造原価			
	当期就労支援事業仕入高			
	合 計			
	期末製品(商品)棚卸高			
	差 引			
	就労支援事業販管費			
	就労支援事業活動費用計			
	就労支援事業活動増減差額			

# 【ご参考】就労会計支援事業により作成する決算書

## 就労支援事業会計により作成する決算書

- 就労支援事業会計基準により作成を求められる決算書があり、対象法人は各法人が準拠する会計基準の決算書に加えて、これらを作成する必要があります。

(\*)各法人の準拠する会計基準により、名称は随時変更可

法人格	作成する決算書(*)	対象法人	説明
社会福祉法人 以外の法人	就労支援事業事業活動計算書	全ての法人が作成	就労支援事業全体の計算書
	就労支援事業事業活動内訳表	複数の就労支援事業を行う法人のみ作成	各就労支援事業の損益が一覧で見ることのできる内訳表
	就労支援事業別事業活動明細書	全ての法人が事業所ごとに作成	1つの事業所の生産活動に係る計算書(全体)
	就労支援事業製造原価明細書+ 就労支援事業販管費明細書	全ての法人が左記のいずれかを事業所ごとに作成	1つの事業所の生産活動に係る製造原価、販管費ごとの明細書
	就労支援事業明細書	※年間売上高が5,000万円を超える就労支援事業か否か等で判定	1つの事業所の生産活動に係る費用の明細書

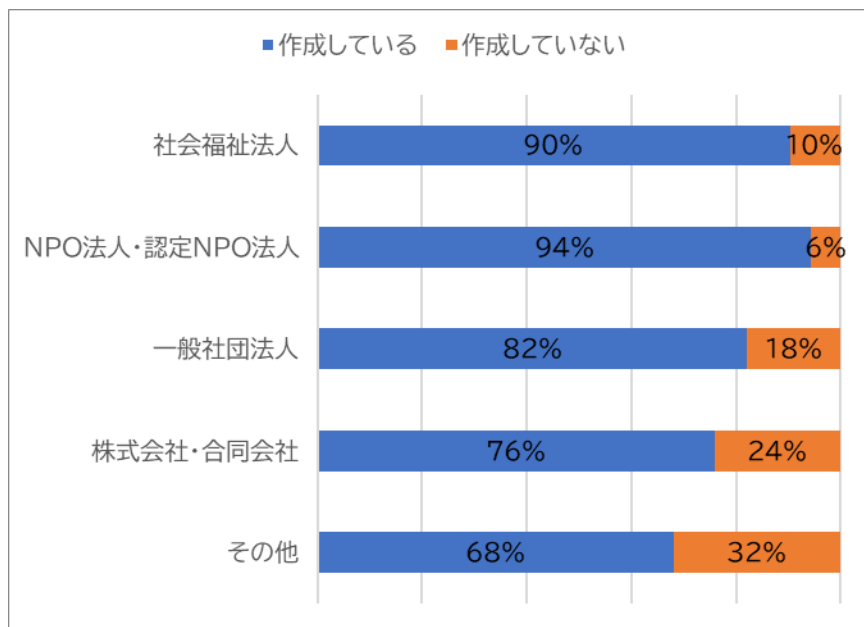
社会福祉法人は上記の枠で囲んだ書類と同じ様式のもの、附属明細書(別紙3(⑮)～別紙3(⑰-2))として作成します。

# 書類作成状況

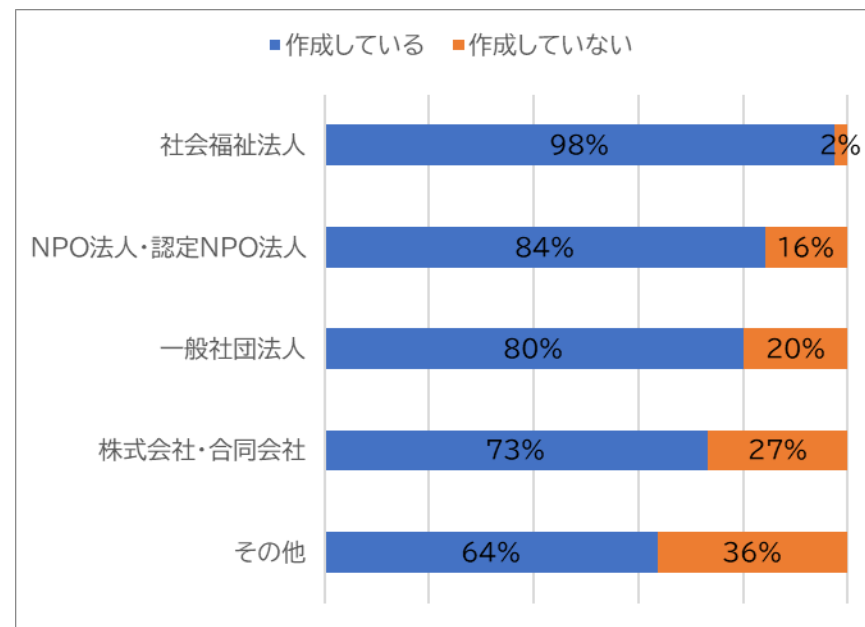
- ①就労支援事業事業活動計算書:株式24%未作成
- ②就労支援事業別事業活動明細書:株式27%未作成

## 【Q21:書類の作成状況】

### <①就労支援事業事業活動計算書>



### <②就労支援事業別事業活動明細書>

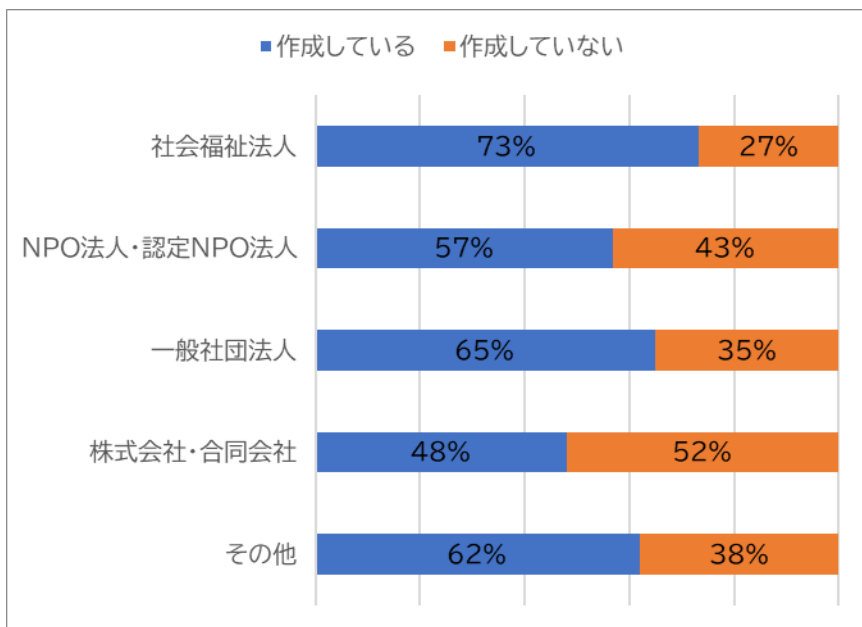


# 書類作成状況

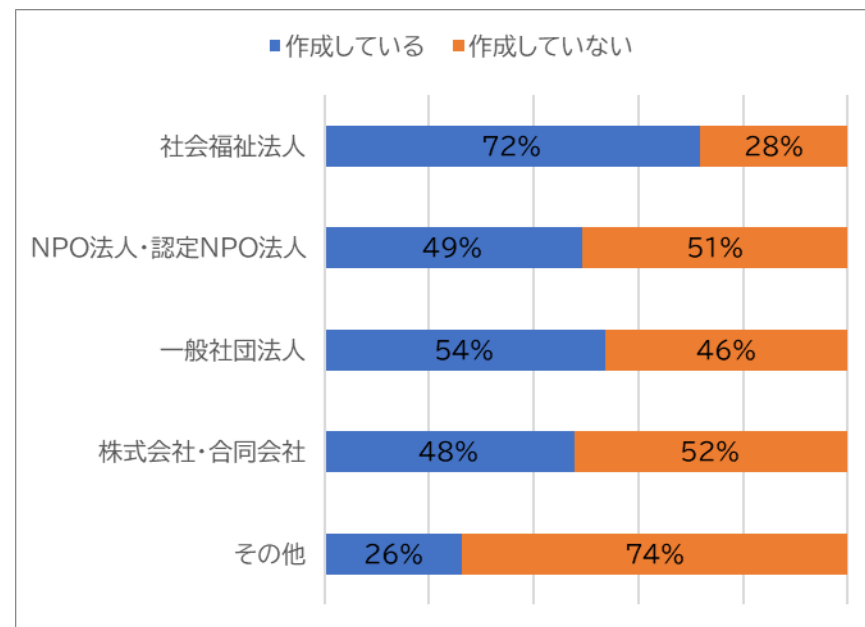
- ③就労支援事業製造原価＋販管費明細書:株式52%未作成
- ④就労支援事業明細書:株式52%未作成

## 【Q21:書類の作成状況】

<③就労支援事業製造原価明細書  
＋就労支援事業販管費明細書>

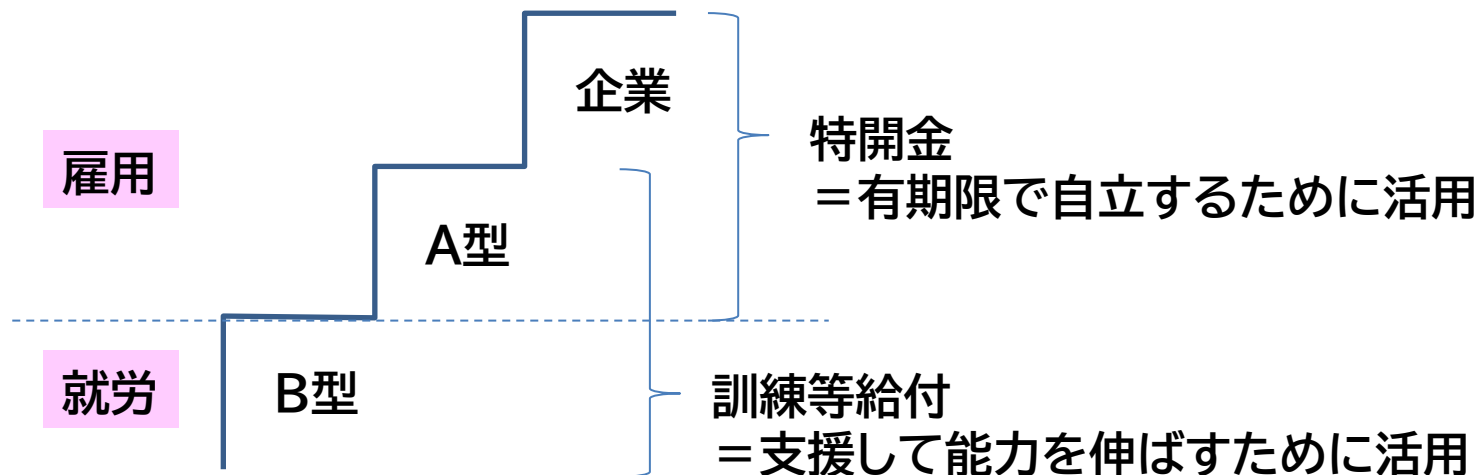


<④(年間売上高5,000万円以下)  
就労支援事業明細書>



## 論点3:就労継続支援A型を運営する2つの意味

- 企業:訓練等給付なし  
...「配慮」して、健常者1人分程度の付加価値で働けるようにする
- A型:訓練等給付→賃金確保  
...「支援」して、健常者1人分程度の付加価値で働けるようにする
- B型:訓練等給付→工賃向上  
...「支援」して、できるだけ工賃を高く支払う
- 企業での障害者雇用、及びA型はすぐに戦力にすることは難しい→特開金(2年間)  
...有期限の間に自立できるように活用





# 就労継続支援A型の定義

- 雇用すること
- 必要な訓練を行うこと

## ➤ 就労継続支援A型

利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、**雇用して就労の機会**を提供するとともに、その知識及び能力の向上のために**必要な訓練**その他の便宜を適切かつ効果的に行うものでなければならない。

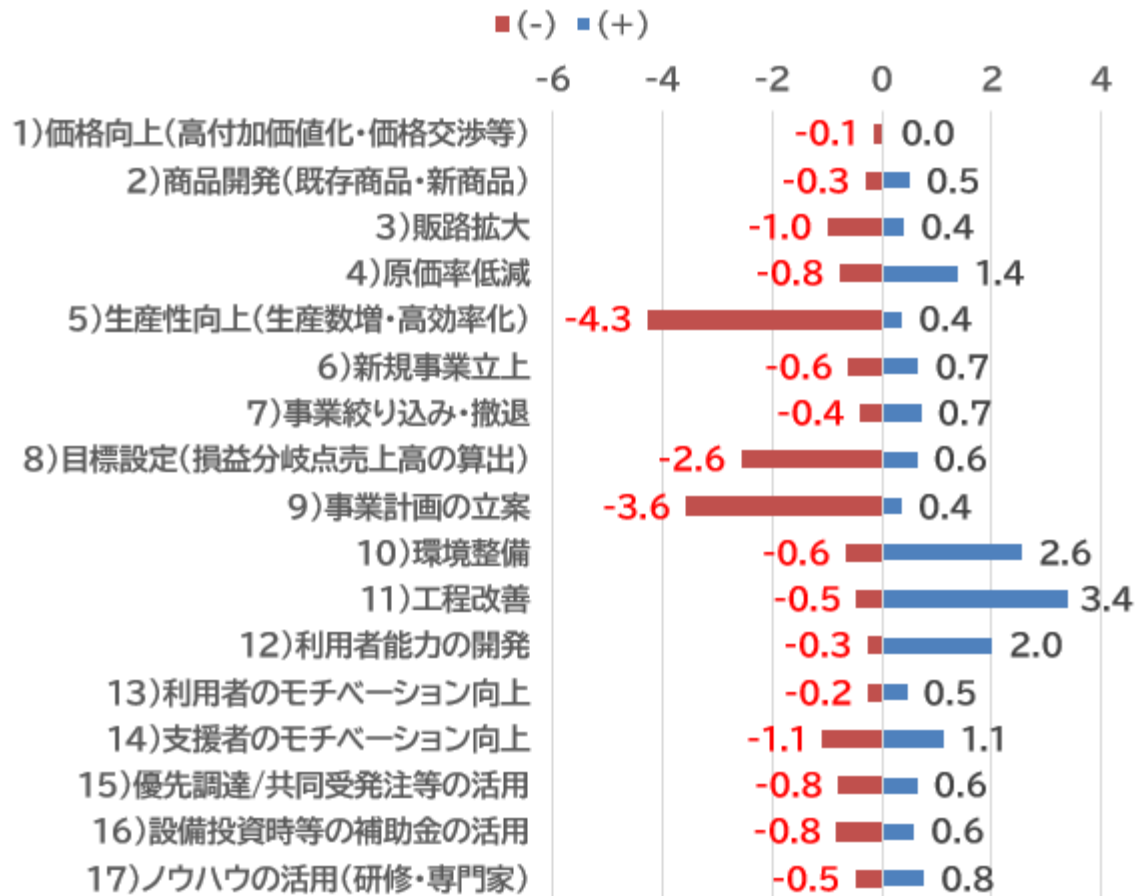
## ➤ 就労継続支援B型

利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、**就労の機会**を提供するとともに、生産活動その他の活動の機会の提供を通じて、その知識及び能力の向上のために**必要な訓練**その他の便宜を適切かつ効果的に行うものでなければならない。

資料:「障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業の設備及び運営に関する基準」より抜粋

# A型の生産活動収支≧賃金を実現するには？

- 5)生産性向上、9)事業計画の立案、8)目標設定(BEP)は必須
- さらに、11)工程改善、10)環境整備、12)利用者能力の開発が必要



【(+) (-) への影響の強さ】  
(数値化Ⅱ類による応用レンジ分析)

①最重要項目(+:大、-:大)  
・収支に多大なる影響を与える項目

②(+)項目  
・収支≧賃金の事業所が注力している項目

③(-)項目  
・収支<賃金の事業所ができていない項目

<資料>  
平成30年度障害者総合福祉推進事業：  
就労継続支援A型事業所の経営改善に  
関する調査研究

<レポートDL>  
<https://insweb.jp/works/>

---

## 參考資料

## 就労継続支援A型事業所の評価方法 ～総合評価～

- ①経営改善可能性  
→今年度内にどこまで改善されるのか？
- ②経営改善見通し  
→今後、いつ改善が見込めるのか？

## 【総合評価】

①経営改善可能性	内容(確度)
5.全く問題ない	9割以上
4.ほぼ問題ない	7～9割
3.経営改善可能	5～7割
2.やや難しい	3～5割
1.かなり難しい	3割以下

②経営改善見通し	内容
2	2年以内に改善
1	3年以内に改善
0	改善不可能

## 就労継続支援A型事業所の評価方法 ～項目別評価～

- 項目別評価:10指標(①～③基本、④～⑧事業、⑨～⑩支援)
- 「2.ある」「1.ない→改善可能」「0.ない→改善不可能」で評価

## 【項目別評価:10指標】

大項目	項目別評価	内容
基本系	①福祉理解	A型事業所の意義が分かっている(訓練して本人を伸ばす、特開金は有限等)
	②取組姿勢	経営改善に対する取組意欲がある
	③本体都合	親会社・関連会社・他事業との関係性
事業系	④事業力	事業(作業)そのものに強みがある
	⑤営業力	新規事業や新しい仕事を獲得できる
	⑥投資力	資金投入できる余力がある
	⑦収支管理力	作業別に損益管理できる
	⑧実行力	決まったことを遂行できる(PDCA力)
支援系	⑨生産性向上力	利用者の伸ばすポイントを見定め、具体的な支援(治具開発・訓練)ができる
	⑩利用者集客力	利用者にとって魅力的な事業所となっている

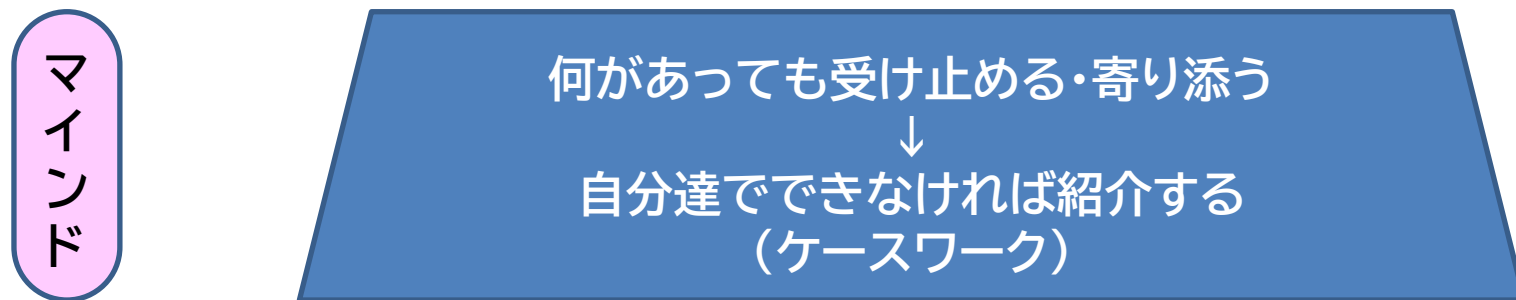
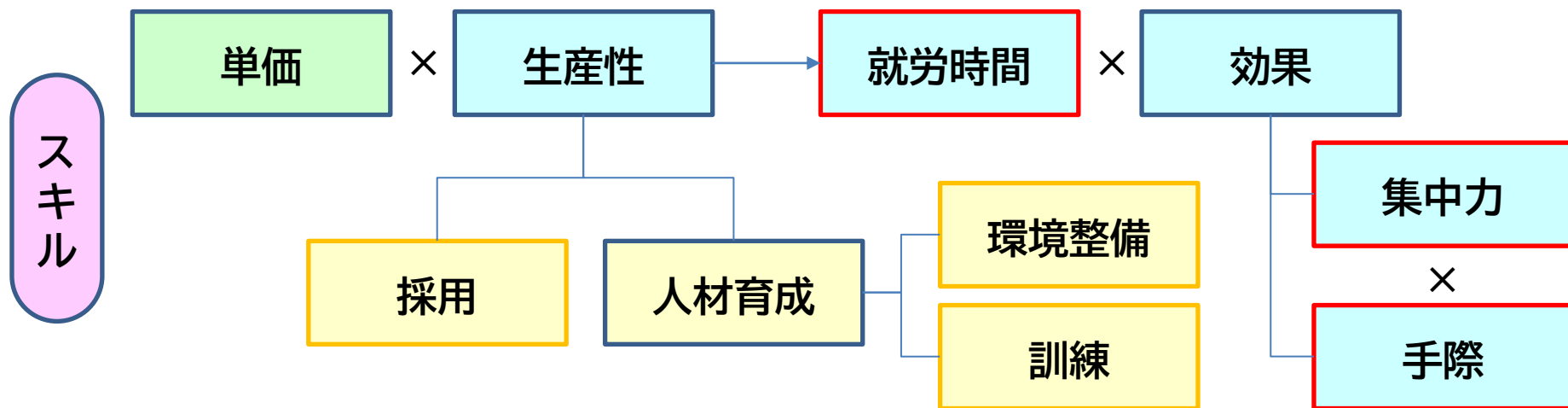
# 支援って何？

- スキル／マインドを分けて考える

成果目標

行動目標

$$250円 \times 0.6 = 150円/h (=15,000円/月)$$



## ②要素作業と必要能力(例:寄せ鉢)

【14高級ライン・プランター植え込み】総合難易度★★★★★

【評価対象者】Jさん

【評価日】2018/11/27

No.	工程	要素作業 (秒水準)	必要能力 (任せられる／られない)	H30下期 強化項目	評価基準				備考
					できない	支援があればできる	たまにミスがある	一人でできる	
1	準備	道具を用意する	道具の名前が分かる		1	2	3	4	
2		花苗の用意をする	花の名前と花苗が分かる		1	2	3	4	
3			花苗の置き場所が分かる		1	2	3	4	
4		良い花苗を選ぶ	株の大きさが分かる	○	1	2	3	4	見本の設置
5			株に対する花のバランスが分かる	○	1	2	3	4	見本を使って教える
6	植え込み	見本通り花苗をセットする	数が数えられる		1	2	3	4	
7			見本通りの間隔でセットできる		1	2	3	4	
8			花苗の植える向きが分かる		1	2	3	4	
9			花苗を丁寧に扱える(高級花)		1	2	3	4	
10		見本通りに花苗を植え込む	土の量が分かる		1	2	3	4	
11			花苗を抑えながら土を入れられる		1	2	3	4	
12			花の特性が分かる(根をいじる、土をかけ過ぎない等)		1	2	3	4	特性を教える
13			土を傾らすことができる		1	2	3	4	
14			バランスよく植え込むことができる		1	2	3	4	
15			見栄え良く植え込むことができる		1	2	3	4	
16		植えたプランターを運ぶ	重いものを持つことができる		1	2	3	4	
17			丁寧に持つことができる		1	2	3	4	
18		プランターを揃える	正面を揃えて並べることができる		1	2	3	4	
19			プランターの間隔を保つことができる		1	2	3	4	
#			数が数えられる		1	2	3	4	
21		水掛け	水を掛ける量が分かる		1	2	3	4	
#			掛ける水の強弱が分かる		1	2	3	4	
#	片付け	道具を元の場所に片付ける	片付ける場所が分かる		1	2	3	4	

### H30下期支援方針

・見本を設置して、見本通りにできるように支援する  
 →月曜日15分テストで選別の練習をする  
 →確率60→80/100を目指す

# 【ご参考】就労準備性と各事業の守備範囲

